

# 特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
20	各種健(検)診及び保健指導事務 基礎項目評価書

## 個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

佐賀市は、各種健(検)診及び保健指導事務において特定個人情報ファイルを取扱うことが、個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識するとともに、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減するために十分な措置を行うことで、常に個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組むことを宣言する。

特記事項

## 評価実施機関名

佐賀県佐賀市

## 公表日

令和7年12月1日

# I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	各種健(検)診及び保健指導事務
②事務の概要	・健康増進法による健康増進事業に関する事務 ・がん検診に関する事務 ・特定健診に関する事務 ・肝炎ウイルス検査に関する事務 ・若年健診に関する事務 ・生保健診に関する事務 ・歯科保健に関する事務
③システムの名称	・保健福祉総合システム ・佐賀市基幹行政システム(所得照会) ・佐賀市基幹行政システム(統合宛名システム) ・中間サーバー ・健康管理システム
2. 特定個人情報ファイル名	
・保健福祉総合システム各種健(検)診及び保健指導DBファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	番号法第9条第1項 別表111の項
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[ 実施する ] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	(情報照会の根拠) 番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表139の項 (情報提供の根拠) 番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表139の項  健康増進法第19条の4
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	佐賀市保健福祉部健康づくり課
②所属長の役職名	健康づくり課長
6. 他の評価実施機関	
なし	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	佐賀市総務部総務法制課
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	佐賀市保健福祉部健康づくり課
9. 規則第9条第2項の適用 [ ]適用した	
適用した理由	

## II しきい値判断項目

1. 対象人数	
評価対象の事務の対象人数は何人か	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	[ 1万人以上10万人未満 ] 令和7年11月1日 時点
2. 取扱者数	
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	[ 500人未満 ] 令和7年11月1日 時点
3. 重大事故	
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし
いつ時点の計数か	[ 発生なし ]

## III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

## IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[ 基礎項目評価書 ]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書  2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 [ ]委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。)[ ]提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 [ ]接続しない(入手) [ ]接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 人手を介在させる作業 [ ○ ] 人手を介在させる作業はない		
人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か	[ ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠		
9. 監査		
実施の有無	[ ○ ] 自己点検	[ ] 内部監査 [ ] 外部監査
10. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[ 十分に行っている ]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない
11. 最も優先度が高いと考えられる対策 [ ] 全項目評価又は重点項目評価を実施する		
最も優先度が高いと考えられる対策	[ 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 ]	<選択肢> 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9) 従業者に対する教育・啓発
当該対策は十分か【再掲】	[ 十分である ]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠		ユーザ認証の管理、アクセス権限の発効・失効の管理、アクセス権限の管理を実施している。

## 変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成28年4月1日	所属長	健康づくり課長 百崎 哲也	健康づくり課長 大城 敬宏	事後	
平成30年11月30日	Ⅱ しきい値判断項目	平成30年3月9日 時点	平成30年10月31日 時点	事後	
令和1年11月8日	Ⅱ しきい値判断項目	平成30年10月31日 時点	令和1年10月31日時点	事後	
令和2年11月18日	Ⅱ しきい値判断項目	令和1年10月31日時点	令和2年10月31日時点	事後	
令和3年11月12日	Ⅰ 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	番号法第19条第7号 別表第2	番号法第19条第8条 別表第2	事後	
令和3年11月12日	Ⅱ しきい値判断項目	令和2年10月31日 時点	令和3年11月1日 時点	事後	
令和3年12月14日	Ⅰ 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	番号法第19条第8号 別表第2	番号法第19条第8号 別表第2	事前	
令和4年6月20日	Ⅰ 1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	〔各種健(検)診及び保健指導事務において情 ・保健福祉総合システム ・佐賀市基幹行政システム(所得照会)〕	・保健福祉総合システム ・佐賀市基幹行政システム(所得照会)	事後	
令和4年6月20日	Ⅰ 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	実施しない	実施する	事後	
令和4年6月20日	Ⅳ 6. 情報提供ネットワークシステムとの接続	〔○〕接続しない(入手) 〔〇〕接続しない(提供)	〔 〕接続しない(入手) 〔 〕接続しない(提供) 十分である	事後	
令和4年11月1日	Ⅱ しきい値判断項目	令和3年11月1日時点	令和4年11月1日時点	事後	
令和5年11月1日	Ⅱ しきい値判断項目	令和4年11月1日時点	令和5年11月1日時点	事後	
令和6年11月1日	Ⅰ 1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	・がん検診に関する事務 ・特定健診に関する事務 ・肝炎ウイルス検査に関する事務 ・若年健診に関する事務 ・生保健診に関する事務 ・歯科保健に関する事務	・健康増進法による健康増進事業に関する事務 ・がん検診に関する事務 ・特定健診に関する事務 ・肝炎ウイルス検査に関する事務 ・若年健診に関する事務 ・生保健診に関する事務 ・歯科保健に関する事務	事後	
令和6年11月1日	Ⅰ 3. 個人番号の利用	番号法第9条第1項 別表第1第76項	番号法第9条第1項 別表111の項	事後	
令和6年11月1日	Ⅰ 4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	番号法第19条第8号 別表第2 【別表第2における情報照会の根拠】 ・第102の2項 【別表第2における情報提供の根拠】 ・第102の2項	(情報照会の根拠) 番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表139の項 (情報提供の根拠) 番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表139の項  健康増進法第19条の4	事後	
令和6年11月1日	Ⅱ しきい値判断項目	令和5年11月1日時点	令和6年11月1日時点	事後	
令和6年11月1日	Ⅳ リスク対策 11. 最も優先度が高いと考えらえる対策		3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 2) 十分である ユーザ認証の管理、アクセス権限の発効・失効の管理、アクセス権限の管理を実施している。	事後	
令和7年3月27日	Ⅰ 1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務 ③システムの名称	・保健福祉総合システム ・佐賀市基幹行政システム(所得照会) ・佐賀市基幹行政システム(統合宛名システム) ・中間サーバー	・保健福祉総合システム ・佐賀市基幹行政システム(所得照会) ・佐賀市基幹行政システム(統合宛名システム) ・中間サーバー	事後	
令和7年11月1日	Ⅱ しきい値判断項目	令和6年11月1日時点	令和7年11月1日時点	事後	